



広報

しん

2017

1

No.142

酉年に 幸せ願う



- 新年のごあいさつ ————— 2~3
- まちのできごとあれこれ ————— 4
- 行政のひろば ————— 5~7
- 商工観光課だより ————— 8~9
- 保健情報 ————— 10
- 図書情報 ————— 11
- お知らせ ————— 12~15

野続地区の市ノ渡貞子さんが、今年の干支である「酉^{えと}」にちなんだニワトリやひよこ、合わせて100羽以上のぬいぐるみを制作しました。干支のぬいぐるみ作りは22年目で、毎年保育園や病院などに贈り喜ばれています。市ノ渡さんは「障子紙で毛並を表現するのに時間がかかるため、例年より早い7月から作りを始めた。あと2年で干支二まわりとなるので頑張りたい」と話していました。

新年の

ごあいさつ

七戸町長
小 又 勉

あけましておめでとござい
ます。輝ける平成29年の新春を、
新たな抱負と希望をもって迎
えられたことと思います。

昨年は、4月に発生した熊本
地震をはじめ、全国各地で台風
や豪雨などによる大規模自然災
害が頻発した年でした。特に、
8月としては異例となる3つの

台風が相次いで接近・上陸し、
河川の氾濫、建物への浸水、土
砂災害など、多くの犠牲者が出
たことは記憶に新しいところで
す。当町では、人的被害はなか
ったものの、冠水による長いも
やごぼうの腐敗など、農作物に
被害が見られたため、被災した

農家の支援を進めていきます。
また、災害時の拠点となる役場

本庁舎および七戸庁舎の耐震補
強工事を行うこととしています。

さて、昨年3月に、本州と北
海道を結ぶ北海道新幹線が開業
しました。交流人口の増加や消
費の拡大により、地域経済の活
性化につながるものと期待され
ています。七戸十和田駅は、平
成22年12月に開設してから6年

が過ぎ、駅利用者はいまだに増
加傾向にあります。青森市と八
戸市を結ぶ上北自動車道も急ピ
ツチで工事が進められており、
下北半島縦貫道路と接続される
計画です。津軽や南部、下北と
の交通の結節点となるこれら高
規格道路や新幹線を活かし、重
点「道の駅」候補である道の駅
しちのへを核に、地域活性化、
観光・交流型産業の振興などを
目指してまいります。また、体育
施設等公共施設の集約を目的に、
青森県七戸畜産農業協同組合所
有地の取得に向け作業を進めて
いきます。

町の基幹産業である農業は、
就農者の高齢化や担い手不足な

ど、依然として厳しい経営が続
く一方、TPP交渉や平成30年
からの減反廃止など、歴史的転
換期を迎えようとしています。
このような状況を踏まえ、町で
は、稲作単作経営から複合経営
への転換を推進し、農業の競争
力強化や就農者の確保など、農
業の総合的な体質強化を推進し
ていきます。

当町における人口減少は、町
の未来を脅かす問題です。特に、
生産年齢人口の減少は、税収や
消費の減少により町の活力低下
を招くことから、若者の定住に
つなげる雇用対策や住環境の整
備などを一層推進してまいります。
また、これまで行ってきた妊娠
から子育てにかかる支援なども、
効果を検証しながら継続してい
きたいと考えています。

将来を担う子どもたちの教育
環境の充実を図るため、天間林
中学校の開校や町内各校の長寿
命化のための大規模改修などを
行っています。

商店街の再生については、こ
れまでのにぎわい創出支援のほ
か、子どもから高齢者までの幅
広い世代のコミュニティ活動の
拠点となる「コミュニティス
ペース」を設けました。

北海道・北東北の縄文遺跡群
として世界文化遺産登録を目指
す二ツ森貝塚は、残念ながら昨
年も国内推薦が見送りととなりま
した。縄文遺跡群世界遺産登録
推進本部と緊密な連携を図り、
二ツ森貝塚全体の整備の道筋を
検討する「史跡二ツ森貝塚整備
基本計画策定委員会」を立ち上
げ、一日も早い登録を目指した
いとと考えています。

以上、施策の一端を申し上げ
ましたが、これらの実現のため、
これまで以上のご指導とご支援
をお願い申し上げます。

結びに、今年一年が皆さまに
とって、幸多き年となりますよ
う心からお祈り申し上げます。新
年のあいさつといたします。

議会を代表し

新年のごあいさつ



七戸町議会議長
田嶋輝雄

あけましておめでとございます。
皆さまには、健やかに希望に満ちた新年を迎えられましたことと、心からお喜び申し上げます。
また、日ごろより、町政の発展と議会運営に対して多くのご支援とご協力をいただき、深く感謝を申し上げます。

昨年を振り返り

昨年を振り返りますと、秋に発生した台風が本県を直撃し、当町にも甚大な被害を及ぼしました。特に、台風10号の際には、町民の安全を最優先に、防災無線での周知や避難所の開設などにより、迅速な対応がなされました。
今後、このような自然災害による被害を最小限に抑えるた

め、町民の安全・安心を基本にした避難経路の確認と避難所の点検、防災訓練の実施など、行政と共に取り組んでいく決意でございます。

七戸十和田駅の活用

七戸十和田駅開業から6年が過ぎ、昨年3月には北海道新幹線が開業し、本州から函館市への観光が格段に身近になりました。

今後は、これまで以上に多くの方に当町を訪れていただくため、七戸十和田駅を活用した町づくり施策を検証し、地域の魅力に磨きをかけ、全国に情報発信していかなければと、気持ちを新たにしています。

議会活動の報告

【一般質問】

昨年の議会定例会では、年間延べ16人の議員が一般質問をし、執行機関から答弁を求めました。内容は、人口減少と少子化対策（企業誘致と雇用の創出・子育て支援）、高齢者対策、農業政策（TPP関連）、観光対策（世界遺産対策）、国際交流対策、中央商店街の活性化対策、公共

施設対策、防災対策などさまざまな分野で町の考えを引き出しました。

【議員研修】

昨年7月には、富山県黒部市と岐阜県白川村の視察を行いました。黒部市では、北陸新幹線開業の効果を高める取り組みについて意見交換をし、白川村では、世界遺産「白川郷」における国内外の観光客への対応や誘客に向けたさまざまな取り組みについて、市担当者および観光ガイドから説明を受けました。
また、8月には、埼玉県伊奈町からの視察を受け入れ、5人の議員が当町の子育て支援・定住促進対策や新幹線駅周辺整備計画などを研修していきました。

【常任委員会活動】

12月定例会では、各常任委員会が、各種活動報告書を提出しました。
総務企画常任委員会からは、企業誘致の促進や再生可能エネルギーの積極的導入などの3件。建設産業常任委員会からは、産業振興のための高付加価値化・ブランド化策、起業・創業支援後継者育成策、町に適した農地

集積などの7件。

文教厚生常任委員会からは、文化財の保存・整備・活用策と縄文遺跡群世界遺産登録の推進の2件。

以上12件を提出し、「魅力あるまちづくり」の実現に向けた委員会活動の報告としました。

次代を担う

子どもたちのために

町では、子育て支援・定住促進対策として、町費負担での子ども医療費の助成、小・中学校の給食費無料化、ヤングファミリー定住支援事業を行っており、その効果も徐々に表れていると感じております。

私も議会も、次代を担う子どもたちが健やかに育つよう、また、「住んでみたい・住んでよかった」と思える七戸町にしていきたいと思えます。町民に開かれた議会運営を目指し、今後さらに創意工夫を重ね努力して参ります。

結びに、本年が皆さまに幸多い年でありますよう心からお祈りし、新年のあいさつといたします。

一足早い正月気分楽しむ

城北こども園（^{ちねと}蛭名千年人園長）で12月16日、定期的に行っている伝承遊び（昔から伝わる遊び）の一環として、年長園児15人がかるた取りやこま回しを楽しみました。園職員は「親子一緒の時間が多い正月などのコミュニケーションの道具として、この遊びを役立ててほしい」と話していました。

また、12月21日には、城南こども園（山谷真紀園長）の年長園児21人が年賀状作りを行いました。園児が選んだキャラクターからお礼の年賀状が返送される民間企業のサービスを利用して行われたもので、文字のバランスに苦戦しながらも、年賀はがきに「あけましておめでとう」と書き、イラストを添えて送りました。お返しの年賀状は、年明けに園を通じて届けられます。



▲かるた取りを楽しむ城北こども園の園児たち



▲年賀状の作り方を学ぶ城南こども園の園児たち

目指せ七戸ギネス

第4回七戸町民スポーツレクリエーション祭～第4回スポーツギネスチャレンジIN七戸～が11月27日、屋内スポーツセンターで行われ、幼児からお年寄りまでの約200人が、5人10脚走やボールころがしリレーなどの5種目で汗を流しました。参加者は、種目別最高記録「七戸ギネス」に名を刻もうと一生懸命頑張っていました。



▲子どもからお年寄りまで幅広い世代が運動を楽しんだ第4回七戸町民スポーツレクリエーション祭

善意ありがとうございます

12月1日

野辺地東芝あかりの会（四戸勉会長）

LED防犯灯5灯を寄贈していただきました。同会所属の(有)手代森電気（手代森竹見代表）により、七戸蒼前地区に取り付けられる予定です。



▲LED防犯灯を寄贈した野辺地東芝あかりの会の四戸勉会長（左）と手代森竹見さん（右）

お気軽にご相談ください

民事全般・不動産・離婚
相続・成年後見
債務整理・会社関係・刑事
（上記以外の事件も取り扱っています）

相談料 初回60分 5,000円（税別）
※個人の多重債務相談は無料です。

☎0176-21-5162 受付時間 平日9時～17時30分

弁護士法人 青空と大地
代表弁護士 橋本 明広
十和田市西三番町1番42号 NTT十和田ビル2階

『快適空間づくり』のご提案

造園土木工事一式・剪定・薬剤散布・ガーデンリフォーム
エクステリア・樹木・芝生・枕木他資材販売

evergreen
株式会社 エバーグリーン

〒039-2812 青森県上北郡七戸町字小田下21-2
Tel / 0176-68-3358 FAX / 0176-68-3294
<http://www.ever-g4968.com>

葬儀のことなら地域に根ざしたJAの安心！

JA十和田おいらせグループ
KS 葬協同サービス

〒034-0081 十和田市西十三番町 4-33
TEL 21-1500 FAX 25-7222

365日 葬儀受付
2つのまごころホールをご利用いただけます。
まごころ 駒街道 | まごころ 十和田
（官庁街通り） （三本木字稲吉）

所得税・住民税 申告相談のお知らせ

【受付時間】 8:30~11:00/13:00~15:30

月	日	曜日	七戸地区	天間林地区
			七戸庁舎3階 大会議室	本庁舎2階 会議室
2月	8日	(水)	城内	
	9日	(木)	城内	上原子1、上原子2、原子、向原子、ききょう団地
	10日	(金)	城内、新町	白石、栗ノ木沢、白金、尾山頭、金沢、農場
	13日	(月)	新町、大池、荒熊内、大沢	柳平、後平、馬込、天間蒼前、坪1
	14日	(火)	大池、荒熊内、大沢、上町	曙、金木、黄金、大沢、坪2、坪3
	15日	(水)	上町、荒中見	小又、旭、森ノ上
	16日	(木)	荒中見、川去、横長根	森ノ上
	17日	(金)	川去、横長根、上川向	道ノ上
	20日	(月)	上川向、下川向	道ノ上
	21日	(火)	下川向、牧場	夏間木1、夏間木2、松ヶ沢、十枝内1、十枝内2、底田、市ノ渡、疍1、疍2
	22日	(水)	横町、野沼寺、上川目	鳥谷部、栄、手代森、原久保
	23日	(木)	上川目	向中野、中野、諏訪、中嶋、協和住宅
	24日	(金)	倉岡川目、東大町	長下、長下団地、けやき団地
	3月	27日	(月)	東大町
28日		(火)	東大町、蒼前	天間4、森中、天間2
1日		(水)	蒼前	天間3、桜木、天間1、寺沢
2日		(木)	館野	天間3、桜木、天間1、寺沢
3日		(金)	館野	石沢、一本木
6日		(月)	館野、柏葉町	舟場向、上野崎、狐久保、花松、長沢
7日		(火)	柏葉町	下野崎、中岫
8日		(水)	作田川目、向町	榎林1
9日		(木)	向町、南浦	附田、榎林3
10日		(金)	下町、小川町、川原町	榎林2、昭和
13日		(月)	袋町、新川原	二ツ森、貝塚
14日		(火)	新川原、道地川目	李沢、甲田
15日		(水)	道地川目	李沢、甲田

※2月16日(木)から3月15日(水)までは、十和田税務署でも申告ができます。

申告が必要な方

平成29年1月1日現在、七戸町に住所があり、次に該当する方。

- ①自営業または農業を営んでいる方
 - ②地代、家賃収入等のある方
 - ③給与所得者で年末調整を受けていない方
 - ④遺族年金・障害年金等非課税年金収入のみの方
 - ⑤公的年金以外の所得がある方
 - ⑥生命保険の満期返戻金など一時的な収入のある方
 - ⑦土地や建物などを売却した方
 - ⑧医療費控除などの各種控除を受ける方
など、申告が必要かどうか、広報12月号掲載の「申告フローチャート」で確認することができます。
- ※青色申告や税務署で確定申告をする方は、役場で申告する必要はありません。

障害者控除について

親族の身体障害者手帳または愛護（療育）手帳、障害者控除対象者承認書*1のいずれかをご持参の場合、障害者控除を受けられます。

※1介護保険の要介護1~5の方について、重度の障害を抱えている方として町が認定した場合に交付されます。詳細は健康福祉課（☎68-3500）にお問い合わせください。

申告に必要なもの

- ①案内はがき
 - ②マイナンバーカード（通知カードの場合は、運転免許証などの写真付本人確認書類の写しも必要です）
 - ③印鑑
 - ④給与や公的年金などの源泉徴収票
 - ⑤前年中に支払った各種保険料の領収書や控除証明書
 - ⑥自営業の方：収支計算書と収入・経費のわかるもの（帳簿・領収書など）
 - ⑦農業経営者の方：収支計算書*2、出荷証明書、入庫伝票、農業機械修理の領収書、その他経費の領収書、各種制度資金利用者はその領収書
- ※2収支計算には、税務課・支所庶務課に用意している「農業申告の手引き」をご活用ください。
- ⑧税務署から郵送された方：所得税の確定申告書用紙
 - ⑨医療費控除の方：前年支払った領収書など（人・医療機関ごとに仕分けること）人間ドックや予防接種は対象外です。
 - ⑩所得税の還付や振替納税を行う方：通帳とその印鑑

早い！簡単！ぜひ自己申告を

税務署では、申告手続きが短時間で終わるよう、自分で簡単に申告書を作成できる体制を整えています。また、国税庁ウェブサイトでは、自動計算で申告書が作成され、印刷すればそのまま税務署に提出できるシステムを導入しています。

新任民生委員・児童委員を紹介します



小又 秋男
☎68-2765
小又、黄金、大沢、
夏間木1・2、金木



高田 洋子
☎68-3240
榎林2・3、昭和



米内山 隆
☎62-2909
下川向



山谷 君子
☎62-3332
川原町



杉村 道夫
☎62-3710
新川原



工藤 文雄
☎62-9455
上川目

平成28年12月1日、厚生労働大臣から新たに任命された6人の民生委員・児童委員に対し、町長から委嘱状が伝達されました。地域住民の福祉支援を行うほか、子どもに関する問題の相談に応じます。秘密は守られますので、気軽にご相談ください。

○問合せ先 社会生活課 ☎68-2114

七戸町文化賞・スポーツ顕賞候補者の推薦について

今年度、文化活動またはスポーツ活動で活躍した、次に該当する18歳以上の方（高校生を除く）を推薦ください。生涯学習課に推薦書を用意していますので、必要事項を記入して1月17日(火)までに提出ください。なお、町文化協会または町体育協会に所属の方は、同協会から推薦されます。

- ☆文化賞 文化賞：全国規模の展覧会、発表会などで顕著な業績を示された方
 (芸術・学術) 文化功労賞：永年にわたり、文化の向上発展に貢献された方または文化活動の養成指導に寄与された方
 文化奨励賞：文化の創造および普及活動を続けられ、功績が優れ将来の活躍が一層期待される方
- ☆スポーツ顕賞 スポーツ功労賞：スポーツの普及発展に尽くされた方
 スポーツ賞・スポーツ優秀賞：競技スポーツの分野で優秀な成績を収められた方
 生涯スポーツ奨励賞：生涯スポーツの分野で優秀な成績を収められた方

○問合せ先 生涯学習課 ☎62-9702

国の教育ローンを活用しませんか？

日本政策金融公庫では、高校や短大、大学などに入学・在学する子どもがいる家庭を対象に、教育資金の貸し出しを行っています。ご利用には、世帯年収などの要件がありますので、電話で確認ください。

融資限度額 学生・生徒1人につき350万円 / 利率 年1.81%

○問合せ先 日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター ☎0570-008656

あぐりサービス株式会社
 安心・まごころの「JA葬祭」
 JA葬祭 もしもの時、葬儀のご用命は

24時間 365日受付
 夜間・土日祝日かかわらず
 お電話ください
 「1級葬祭ディレクター」がサポート致します。
 葬祭センター セレモニーホール あぐり
 ☎0176-69-1717 ☎0175-65-5055

各種撮影
 ご予約
 承ります
 写真のJOJOYA
 十和田店
 TEL 0176-21-1515
 9:30~19:00 月曜定休
 シニアフォト

リフォーム・新築承ります

 「一家族1,000円」で
 木の家で宿泊体感できます
 (有)岩木建設 [いわ木の家の設計事務所]
 十和田市洞内字井戸頭175-1 (パチンコ ダイナム隣)
 ホームページ <http://www.iwakinoie.co.jp>
 ☎27-2906 メールアドレス iwaki@sea.plala.or.jp

平成28年8月の台風で被害を受けた農業者の方へ

国では、昨年8月に発生した台風被害により、共済制度対象外の農作物（長いも、ごぼう、ねぎなど）の収量が3割以上減少する見込みのほ場を対象に、そのほ場の次期作付に必要な種苗費や資材費の一部を助成する「平成28年台風対応産地緊急支援事業」を行います。被災ほ場の農作物に減収が見込まれる場合で、本事業を活用する農業者は1月13日(金)までに農林課へお越しくください（農協組合員は農協へ申し出てください）。

○問合せ先 農林課 ☎68-2116

小型除雪機を貸し出します

除雪が困難な方のため、団体（除雪ボランティア団体、町内会、常会、分館など）が除雪を行う場合、小型除雪機を無料で貸し出します。

貸出機器 ハンドロータリー式除雪機（除雪幅915、10馬力）支所2台
 ブレード式除雪機（除雪幅800、1.8馬力）支所2台
 移動型融雪機・発電機 本庁舎1式
 除雪機積載用アルミブリッジ 本庁舎・支所各1式

貸出条件 ・七戸町社会福祉協議会のボランティア活動保険に加入すること
 ・除雪機は各団体で搬送し7日以内に返却すること
 ・除雪機の燃料費は各団体で負担すること

申込締切 3月31日(金)

申込方法 作業日の3日前までに、社会生活課・支所庶務課・七戸町社会福祉協議会のいずれかへお越しくください。



○問合せ先 社会生活課 ☎68-2114 七戸町社会福祉協議会 ☎62-6790

雪上ゲーム大会(10:00から受付開始)

※参加は1人(1組)1競技、対象は小学生以下

- ①宝さがし(50名×2回) 10:30~/13:30~
- ②親子馬力大会(20組) 11:00~

なべっこだんごのふるまい(先着150人程度)

12:00~13:00 なくなりしだい終了

福まき(十和田湖ライオンズクラブ、十和田ふぁみりーず)

13:00~ なくなり次第終了

・JAF「子ども安全免許証」コーナー

・冬のお話上映(DVD)

称徳館:民話シアター

雪まつり

1月29日(日)
10:00~15:00

雪像がいっぱい!!

雪像人気投票(10:00~13:30)
14:00~ 結果発表



雪像展示は1月28日(土)から

制作団体

田中車輛(株)・田嶋建装(株)・田中建設(株)・田中商工(株)
 十和田湖ライオンズクラブ・まるくこども園
 駒っこ共栄会・十和田馬主協会

駒っコランド キッズゲレンデオープン!

入苑無料

1月19日予定

そり、チューブ貸出中(100円)!
 思いっきり雪遊びが楽しめるよ。
 馬そりも運行中!

十和田市馬事公苑
 十和田市大字深持字梅山1-1
 TEL 0176-26-2100

第2回しちのへ里山観光特別講演会2016が開催されました

商工観光課だより⑨



▲統計資料を使って人口減少について話す藻谷浩介さん



▲地域経済について対談する講師たち

地域経済の再生－里山だからできること－

11月20日、しちのへ里山観光特別講演会が柏葉館で開かれ、(株)日本総合研究所主席研究員の藻谷浩介さんと七戸町感幸地育成アドバイザーの山田桂一郎さんが「地域経済の再生」をテーマに講演しました。会場には約80人が来場し、講師の熱意あふれる講演と七戸町の将来に本気で向き合う姿勢に、真剣に耳を傾けていました。

藻谷さんは基調講演の中で、国勢調査などの統計データを使い、人口減少社会の課題を説明し、総人口の減少ばかりに目を向けず、世代別人口のバランスを考えていかなければいけないと訴えていました。一見人口がどんどん増え、栄えているように見える仙台市や東京都は、実は増えているのは高齢者ばかりで、将来的に労働人口だけでは支えきれないほどの高齢人口を抱え、医療や福祉が機能不全になる可能性があります。反対に、当町と同様に人口が減りながらも、最適な人口バランスづくりに取り組む福島県ひのえまたむら松枝岐村を、持続可能な地域の例として紹介してくれました。

また、山田さんとの対談講演の中では、インターネット通販の普及や大手チェーン店の進出に伴い、地方に住む人たちが稼いだお金が大都市に集積されていることも地域経済縮小の一因であると説明し、日常的に消費するものを地域内で生産する「地消地産」の大切さを強調していました。例えば、現在の七戸町の人口（約1万6千人）で、町民1人あたりの年間消費額が180万だとすると、その1%（ひと月あたり1,500円）を町内産品に向けた場合、町内事業者の売り上げが、全体で約3億円増えることになります。3億円という金額は、年間収入250万円の雇用を120人分生み出せる金額です。私たちが何気なく使っているお金は、使い方によって地の経済や雇用環境を改善する手段となるという事実、来場者はハッとしている様子でした。

講演で紹介されたデータでは、七戸町の人口減少は著しく、このまま何もしなければ30年で労働人口が消滅し、80年で町が消滅するとの予測でした。しかし、だからといって都市部が将来的にも安心して暮らし続けられる環境とは言えないようです。感覚的な印象に左右されず、データから事実を正確に捉え、かけがえのない七戸町の素晴らしさを未来に残していく重要性を改めて実感させられた講演でした。

参加者の声



30代 男性

熱い語り口調で理解しやすく、世代ごとの人口増減の問題に危機感を覚えました。現役世代が「ここに住みたい」と思うことができ、次の世代へと思いを伝えられるまちづくりが急務だと感じました。

60歳以上 男性

統計データを使った解説はとても説得力がありました。また、七戸町を含め、日本のこの先が危ういという危機感を抱きました。地消地産の意識と行動が必要であり、町の存続に貢献しなければと思いました。地酒を飲みましょう！



しちのへまち歩きマップが完成しました

七戸町の町なかをぶらりと歩くときに便利な、「絵馬のまち・しちのへ願いが叶うまち歩きガイド」が完成しました。七戸町地域おこし協力隊が作成にあたり、4代目みよこレディー3名をモデルに、町内のおすすめスポットを写真で紹介するなど、華やかでかわいらしい仕上がりになっています。

まち歩きは、観光協会法人化への事業の一環として地域おこし協力隊が行っています。詳しくは、七戸町観光協会（☎58-7109）へお問い合わせください。



▲マップ制作の中心となった地域おこし協力隊の坂本亘さん

「願ひかなう絵馬のまち七戸町」のまち歩きを、ぜひ体験して欲しいという思いを込めてマップを作りました。まち歩きには、その町の歴史や特徴、文化などを感じることができる素晴らしさがあります。このマップを手には「人と触れ合い、買い物を楽しみ、願いをかなえる」というコンテンツを楽しみながら、七戸中央商店街の風情を満喫してほしいです。

観光・物産販売サイト構築に伴う「こだわりの生産者・製造者」募集

町では、当町の魅力をより広く発信することを目的とした「七戸町観光・物産販売サイト」を4月に公開する予定です。そこで、農産物や菓子類など、丹精込めてつくるこだわりの逸品を、インターネットで全国の方へ販売したいと考える「こだわりの生産者・製造者」を募集します。

対 象 ①町内で、自分ならではの「こだわり」を持って、農産物や菓子類などを生産・加工している方

※菓子類・加工品などの場合は、七戸産農産物が使用されていること。

②「こだわり」の商品を販売したいと考えている方

③商品の生産管理が可能な方

申込方法 1月18日(休)までに、商工観光課へ電話でお申し込みください。

そ の 他 4月公開予定の「七戸町観光・物産販売サイト」には、①商品、②生産者または製造者の顔写真、③作業風景、④コメントなどが掲載されます。

お手続きの流れ ①商工観光課へ電話申し込み→②商工観光課から申込書類が郵送されます
→③申込書類を商工観光課へ持参→④商工観光課から説明会の案内が郵送されます
→⑤説明会（1月下旬）へ出席

○問合せ先・申込み先 商工観光課 ☎62-2137



さかい ゆえ
酒井 優榮くん
(上野崎)



さかもと はるき
坂本 陽貴くん
(白 金)



えのきはやし こう
榎林 煌くん
(寺 沢)



うらた りき
浦田 琉生くん
(城 内)



つくた すばる
附田 昂くん
(附 田)



ぼく・わたし
虫歯ないよ
(12月12日
3歳児健診)



たなか はるま
田中 悠真くん
(底 田)



たしろ あきみち
田代 啓道くん
(城 内)



とりやべ
鳥谷部 ころこちゃん
(鳥谷部)



おさない はやと
長内 颯音くん
(大 荒)



おおだいら ゆう
大平 悠生くん
(荒中見)



おおいけ たくま
大池 巧真くん
(城 内)

国民健康保険・個別健診のお知らせ

七戸病院ドックや総合健診を申し込みしていない40歳～69歳で国民健康保険の方は、次の医療機関で特定健診（血液検査、尿検査、血圧測定などにより内臓脂肪症候群を発見するための健診）を受けることができます。

希望の方は、健康福祉課（☎68-4631）へ申し込みをして、受診券と問診票が届き次第、医療機関へ予約のうえ受診してください。

実施医療機関 石井医院 ☎62-2752、工藤医院 ☎68-2666
実施期間 2月28日(火)まで

上十三保健所健康相談等日程

利用される方は、受付時間を厳守してください。HIV(エイズ)、B型およびC型肝炎検査、精神保健関係の相談は予約してご利用ください。

〈場 所〉 上十三保健所 〈問合せ先〉 ☎23-4261

月 日	種 別	受 付 時 間	対 象 等
1. 10(火) 1. 17(火)	結核接触者健診	9:00~11:00	結核患者接触者
	B型およびC型肝炎検査	13:00~13:30	県内市町村に住所を有し、過去に検査を受けたことがない希望者
	HIV(エイズ)に関する相談	13:30~14:30	希望者
1. 18(水)	精神保健福祉相談	13:00~14:00	精神・神経・飲酒などの相談
1. 19(木)	女性健康相談	10:00~10:30	思春期から更年期までの女性
1. 25(水)	療育相談	継続 9:30~10:30	発達心配な乳幼児
		新規 10:30~11:00	

高齢者肺炎球菌ワクチン 予防接種のお知らせ

肺炎球菌ワクチンは、肺炎球菌による肺炎にかかりにくくし、重症化を軽減することができます。次の対象者は、肺炎球菌ワクチンの予防接種を無料で受けることができますので、ぜひご利用ください。

対 象 者

七戸町に住所を有し、次のいずれかに該当する方。

- ①心臓、腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する60歳から64歳の方。
- ②平成28年4月2日から平成29年4月1日までの間に、65・70・75・80・85・90・95・100歳に到達する方。

実施場所

石井医院、工藤医院、ちびき病院（東北町）

実施期間 3月31日(金)まで

持 ち 物

- ①予診票（昨年5月中旬に対象者へ送付済み）
- ②健康手帳

問合せ先 健康福祉課 ☎68-4631

新着図書情報

■ 1月の休館日… 9日(月)、26日(木)
 ■ 問合せ先… 中央図書館 ☎62-2119
 中央公民館図書室 ☎68-2920
 蔵書検索【<http://www.town.shichinohe.lg.jp>】

【中央図書館】

井の国物語

戦国井伊家を支えた
次郎法師直虎御一代記 / 谷光洋(著)



徳川家康も賛辞を惜しまなかった戦国女性、次郎法師直虎。30年にわたって研究を続けてきた著者が、戦国井伊家を支え、おんな城主と呼ばれた井伊直虎の真実像を、史実に沿って描いた時代小説。

初女さんのお漬け物

/ 佐藤初女(著)



めか漬け、白菜漬け、赤かぶ漬け、こまか漬け、梅干し…。初女さんのお漬け物の漬け方を紹介するだけでなく、お漬け物作りを通して、初女さんが94年の生涯で伝えたかった多くのメッセージも詰まった一冊。

しちふくじん

/ 立川志の輔(作)・中川学(絵)
倉本美津留(編)



明日は、かくし芸大会。友だちは山手線の駅を全部言ったり、ぐーを口に入れたりできるのに、ぼくはなににもできない。棚に飾ってあった七福神さまを見ただけが、「助けて神さま～」と叫ぶと…。お笑い絵本。

【中央公民館図書室】

あおなり道場始末

/ 葉室麟(著)



豊後、坪内藩の城下町にある青鳴道場。先代の死から早一年、道場は存亡の危機にあった。跡を継いだ長男の権平は、道場再興と父の汚名を雪ぐため、妹や弟とともに道場破りを始める。

ママの心に寄りそう絵本たち

/ 磯崎園子(著)



絵本ナビ編集長があくる、ママのための絵本ガイド。「男の子ってどうしてこうなの？」に答えてくれる絵本、「家族とのかかわり」をたいせつにしたくなる絵本などを紹介します。クスリと笑える子育てエピソードも盛りだくさん。

くまくん、はるまでおやすみなさい

/ ブリッタ・テッケントラップ(作・絵)
石川素子(訳)



はじめての冬ごもりに、くまくんはわくわく。巣穴で眠る前に、おかあさんと一緒に森の友だちのところへあいさつに行き…。読み聞かせにぴったりの、心あたたまる絵本。



《俳句》

畑の物燃やす煙や山眠る

高田明

町あげて祝ふ婚礼冬うらら

高田美津子

一筋の煙の向こう山眠る

新田純治

暖まる話を聞いて山眠る

森野弘美

縄のれん女五人のたぬき汁

工藤敦子

スキーヤーシユプール刻み山眠る

天間スエ

満天の星明かりまとひ山眠る

高田亮子

《川柳》「アルバム」

冥土まで持って行きたい写真集

香

アルバムの中から聞こえる笑い声

布実

五十年胸のアルバム閉じたまま

幸

《短歌》

七戸群青短歌会

食べ頃のとうもろこしは挽ぎ取られ
山へと続く猪の跡

市ノ渡つま子

柿ぶどう梨もならびて鮮やかに

秋の色どりスパーに見て

内山涼子

人前に立つ事多き若き日の

想い出糧に八十路あゆめり

福士孝衛

いのししも窺ひをらむ人里に

警告さはがし熊の出没

大串靖子

天間林短歌会

小春日に年金手続き済ませると

気分転換に髪染めに行く

原信子

宿りせし芭蕉ゆかりの旅籠とか

港を望むレストランとなりて

佐藤悠一

雪降れば眼福となる松が枝を

手入れ出来ぬとこの秋伐りぬ

高田洋子

名工が粋を尽くしし瑞巖寺

雅な世界に我もひたりぬ

疇崎アイ子

イベント情報

創造の森スノートレッキング

東八甲田家族旅行村の創造の森を散策します。普段歩くことのない、雪化粧した森の中を探検しましょう。

日時 1月29日(日) 10:00~13:00
 集合場所 七戸町営スキー場ヒュッテ
 対象 中学生以上
 参加費 2,000円(保険料・昼食代を含む)
 その他 ・雪山を歩ける服装でお越しください。
 ・天候により中止することがあります。
 申込締切 1月27日(金)
 申込み先 南部縦貫(株) ☎62-2131 (平日9:00~16:00)

七戸町営スキー場積雪次第オープン!

営業状況は、七戸町営スキー場(☎62-5612)へお問い合わせください。

営業時間 【日中】9:00~16:00【ナイター】17:00~21:00

券種	小・中学生	高校生以上
シーズン券	10,000円	15,000円
1日券	1,000円	2,000円
ナイター券	500円	1,000円
2時間券	400円	800円
1回券	100円	200円
ボニーリフト時間券	200円	400円

※各券の購入またはヒュッテでの食事で、NANAカードのポイントが貯まります。また、1月22日(日)と2月26日(日)は「スキー子どもの日」として、中学生以下無料となります。

図書館講座

「読む喜び・書く楽しみーわたしの文学来歴ー」

石田三治・大塚甲山研究家で作家の安田保民さんが自身の文学来歴を紹介しながら、読む喜び・書く楽しみを説きます。

日時 2月7日(火)~3月7日(火)
 13:30~15:00(毎週火曜日・全5回)
 場所 七戸南公民館
 講師 安田保民氏
 申込締切 1月20日(金)
 問合せ先 七戸中央図書館 ☎62-2119

小川原湖水環境保全フォーラム参加者募集

小川原湖の水環境保全のために地域住民ができる取り組みに関して、フォーラムを開催します。タレントの柳生博さんによる講演やお笑いコンビのキューティーブロンズによるトークライブなども行われます。

日時 2月11日(土) 13:30~15:30
 場所 三沢市公会堂(定員280名)
 参加費 無料
 申込方法 電話・FAX・メールのいずれかで、参加者の氏名と住所をご連絡ください。
 申込締切 2月9日(木)
 申込み先 青森県環境生活部環境保全課 水・大気環境グループ ☎017-734-9242 FAX 017-734-8081
 メール hozen@pref.aomori.lg.jp



ぐるっとNAVI上十三・十和田湖広域定住自立圏情報

「第10回あおもり科学大賞」研究発表会/三沢市

日時 1月8日(日) 10:00~14:00
 場所 県立三沢航空科学館
 内容 県内小・中学生の科学に関する発表会です。
 問合せ先 県立三沢航空科学館 ☎50-7777

みさわおもちゃ病院

日時 1月22日(日) 10:00~12:00
 場所 県立三沢航空科学館
 内容 壊れたおもちゃを子どもたちの前で修理して、新たな命を吹き込みます。コード、説明書、付属品があればご持参ください。
 料金:診察無料 部品交換:50~300円
 預かり修理:100円
 問合せ先 県立三沢航空科学館 ☎50-7777

おらんどの駅祭りinイオンモール下田/おいらせ町

日時 1月28日(土)・29日(日) 9:30~
 場所 イオンモール下田 1階西コート
 内容 各種展示
 問合せ先 向山駅愛好会事務局 田中 ☎090-4818-8749

婚活inおいらせ ~スイーツ好きさん集まれ!~

日時 2月11日(土) 14:00~
 場所 アグリノ里おいらせ
 内容 大好きなスイーツをきっかけに素敵な相手を見つけませんか?
 【会費】男性5,000円/女性3,000円
 【参加資格】20~40歳代の独身の方
 【申込締切】2月8日(水)まで
 問合せ先 おいらせ町婚活イベント事業実行委員会事務局 田中 ☎090-4818-8749

相続登記手続
代理いたします

お気軽にご相談ください
相談無料

七戸田中司法 検索 不動産/会社法人他

田中司法書士事務所

司法書士・行政書士 田中 淳
 〒039-2525 七戸町字七戸167(七戸庁舎向向)
 ☎0176-58-0175 平日8時30分~17時

各種印刷・DTP

ハウブンシャ
朋文社

〒039-2513 七戸町字東槻木25

☎62-2909 FAX 62-4434



会費制で行う、ご家族とご友人中心の
アットホームなお食事会。

お一人様 10,000円プラン

プランに含まれるもの
 …特製コース料理/お飲物/ゲストテーブル装飾花
 特典
 …ホテルメイドウェディングケーキプレゼント/会場使用料サービス

十和田富士屋ホテル TEL 0176-22-7111

十和田
富士屋ホテル
限定プラン
20名様より
承ります

イベント情報 ②

屋内温水プール 毎週(月)→男性無料!
毎週(木)→女性無料!
3月30日(木)まで

運動不足になりがちな冬場は、屋内温水プールで運動不足を解消しましょう。水中ウォーキングや水泳など、自分のレベルに合わせて利用できます。

※行事などで利用できない場合がありますのでご了承ください。

○問合せ先 生涯学習課 ☎62-9702
七戸町屋内温水プール ☎68-3363



鷹山宇一記念美術館情報

———— スケジュール ————

1月22日(日)まで
第16回鷹山賞児童作品展
第16回地球環境世界児童画コンテスト優秀作品

↓
1月23日(月)~2月6日(月)
展示替え休館

↓
2月7日(火)~3月12日(日)
鷹山宇一の世界展

1月28日(土) 10:00~12:00
パステル画ワークショップ開催!

パステル画に興味のある方や新たな趣味を見つけたい方など、気軽にご参加ください。

参加費 500円

申込方法 1月25日(木)までに、当館へ電話でお申し込みください。

問合せ先 鷹山宇一記念美術館 ☎62-5858

お膳, 折詰, オードブルなど

- ・大小宴会場(5名様~送迎無料)
- ・ご宴会、結納、法事
- ・仕出し配達致します。



十和田の食材をタップリ使ったタシの要らない餃子

「十和田おいらせ水餃子」
「十和田おいらせ餃子」
道の駅「しちのへ」にて販売中!

食事処

ご用命を心からお待ち申し上げます。

おいらせ本店 仕出し部

0176-72-3113

十和田市大字奥瀬字小沢口90-1
※旧十和田湖町役場前
<http://www.oirase-soba.com/>

募 集 情 報

エネルギー関連施設親子見学会参加者募集

エネルギーの在り方について、親子と一緒に考え理解を深めることを目的に、エネルギー関連施設親子見学会を実施します。

日 時 3月5日(日) 8:30~16:30(予定)
見 学 先 六ヶ所原燃PRセンター、六趣醸造工房、スパハウスろっかぼっか※全行程貸切バスで移動
対 象 者 小学生以下のお子さまとその保護者(町内在住者)
募 集 人 数 35人程度(先着順) ※子どもまたは親のみの参加は不可
参 加 費 無料(交通費・食事代なども町が負担)
申 込 締 切 1月27日(金)
申 込 先 企画調整課 ☎68-2940

よろず出張相談会開催

創業準備や新規事業の立ち上げ、事業拡大など、経営に関する相談に専門家が応じます。事前予約制ですので、電話で申し込みください。また、詳細は七戸町ウェブサイト (<http://www.town.shichinohe.lg.jp/>) をご覧ください。

開 催 日 1月5日(木)、2月9日(木)、3月9日(木)
場 所 七戸町観光交流センター2階 多目的室
予 約 先 青森県よろず支援拠点事務局 ☎017-721-3787 (21あおり産業総合支援センター内)
問 合 せ 先 商工観光課 ☎62-2137

自衛官受験者募集 試験内容・試験会場などは電話で確認ください。

募集種目	応募資格	受付期間	試 験
自衛官候補生	男 18歳~27歳未満	通年募集中	受付時にお知らせします
防衛大学校一般採用試験 (後期日程)	男・女 18歳~21歳未満	1月21日(土)~1月27日(金)	一次試験 2月18日(土) 仙台駐屯地

問合せ先 自衛隊青森地方協力本部 三沢募集案内所 ☎53-1346

七戸町農業委員会委員候補者を募集します！

農業委員法の改正により農業委員会委員の選任方法が、選挙制から任命制に変わります。農業委員の仕事に熱意のある方ならどなたでも自薦・他薦により候補者に応募できます。

募 集 人 員 15人
応 募 資 格 農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項に関しその職務を適切に行うことができる者
任 務 内 容 ①月1回行われる定例総会での議案審議
②農地パトロールおよび農地利用状況調査
③農地利用の最適化のための、農地所有者と担い手間の調整
④年数回開催される各種研修会や大会への参加
任 期 平成29年7月20日~平成32年7月19日(3年)
報 酬 15,900円/月(会議出席や現地調査の際には別途交通費支給)
応 募 方 法 総務課・農業委員会事務局・七戸町ウェブサイト (<http://www.town.shichinohe.lg.jp/>) に用意している推薦書(自薦の場合は応募書)に必要な事項を記入し、総務課へ持参または郵送してください。
※提出された書類は返却されません。
※他薦の場合は、団体または個人による3名以上の推薦が必要です。
募 集 締 切 1月31日(火) 17:00まで(郵送の場合は当日消印有効)
選 考 方 法 被推薦者および応募者について、委員候補者選考委員会が審査を行い、町議会の同意を経て町長から委員として任命されます。
なお、選考は次の条件に配慮して行われます。
①認定農業者等が委員の過半数を占めること。
②農業委員会の所掌に属する事項に関し、利害関係を有しない者(農業に従事していない広範な者)が1人以上となること。
そ の 他 被推薦者および応募者の情報は、七戸町農業委員会の規則により、1月中旬ごろから七戸町ウェブサイトで公表されます。
問 合 せ 先 総務課 ☎68-2111 (〒039-2792 七戸町字森ノ上131-4)

天然温泉かけ流しの湯
大浴場・サウナ・家族風呂 完備



Owl Hot Spring
おろろの湯

営業時間 AM6:00~PM10:30
七戸町道ノ上63-3 電話 0176(69)1124

お膳、折詰、オードブルなど
ご用命を心からお待ち申し上げます。

おいらせ本店 仕出し部

十和田市大字奥瀬字小沢口90-1
※旧十和田湖町役場前

0176-72-3113

動かなければ変わらない!!

☑大手消費者金融へ5年以上返済を続けている。
☑金利が25%前後だった。

チェックして
みてください。

上記2項目に該当した方は、返済金が戻ってくるかもしれません。
貸金業者が倒産する前に、書は急げますはお電話ください。

アカシアの森法律事務所
青森県弁護士会所属 弁護士 今井 正

0176 51-4317
十和田市西二番町8-4 (現代美術館駐車場隣り)

七戸病院からお知らせ

インフルエンザの流行に伴い面会を制限しています

- 面会時間 11:00~20:00
 面会可能な方 入院患者の家族または責任者（15歳以上）
 受付方法 受付窓口15番（平日8:15~17:00）または救急外来警備室（平日17:00~20:00/（土）/（日）/（祝））で面会者証を受け取り、ご用のナースステーションへお越しください。
 その他 ・大人数での面会や長時間の面会、体調が悪い方などはご遠慮ください。
 ・面会時はマスクの着用と手の消毒を行ってください。

駐車場を増設しました

ポニー薬局隣のスペースが整備され、駐車場が広くなりましたのでご利用ください。

○問合せ先 公立七戸病院 ☎62-2105

鳥インフルエンザの拡大を防ぎましょう

昨年11月、県内で鳥インフルエンザが確認されました。通常の接し方でヒトに感染することはないとされていますが、靴や車に鳥のフンなどが付着することで拡大する可能性がありますので、次のことに注意してください。また、野鳥が死亡していたときは、農林課（☎68-2116）へ連絡ください。

- ①死亡した野生動物やフンを素手で触らない。
- ②不必要に野鳥を追い立てたり、つかまえようとしたりしない。
- ③外から帰ったら手洗い・うがいをしっかりと行う。

戸籍の窓口

11月・12月

◎お誕生おめでとうございます

子ども 母親 住所

西野	工藤	木村	澤田	福井	疔
冬真	蓮斗	優杏	梨穂	聖章	希空
麻	仁	つゆみ	碧	英	まゆみ
希	美	上町野	貝ノ口	子	東槻木
二ツ森	天間			太田野	

くらしの相談窓口

お気軽にご相談ください。相談料は無料《秘密厳守》

行政・人権相談

（人権問題や悩みごと、行政への要望など）

町民課☎68-2112、庶務課☎62-2111

日時 1月18日(水) 9:00~12:00
 場所 本庁舎 1階 相談室
 七戸支所 3階 第2会議室
 相談員 行政相談委員、人権擁護委員

●お悔やみ申し上げます

◎結婚おめでとうございます

富田	宮澤	坪	高田	中野	高松	森田	田原	榎	築	新	田	中	附
真	サ	義悦	子	裕	利	一	ク	子	健	子	志	ダ	雄
情	了	85	44	38	90	85	88	91	84	92	98	83	89
83	91	85	44	38	90	85	88	91	84	92	98	83	89
歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
下野崎	二ツ森	坪	夏	川	大	宇	貝	七	蒼	笹	七	倉	倉
		1	焼	去	沢	道	ノ	戸	前	田	戸	越	越

原	佐	濱	阿
田	田	金	田
中	々	田	部
千	木	澤	口
由	鳥	洋	美
紀	臣	智	早
規	ま	美	紀
八	な	美	良
後	つ	樹	荒
戸	平	金	熊
市	倉	北	熊
	三	町	内
	椋	沢	内
	沢		
	林		
	3		

謹賀新年



七戸町の益々のご発展を心からご祈念申し上げます
 本年も「広報いちのへ」広告業務へのご協力とご理解の程
 よろしく願い申し上げます
 平成二十九年 元旦

契約元受
 株式会社 アイクリエイト
 〒034-0091 十和田市西十一番町32-2
 TEL 0176-25-0076 FAX 0176-66-7888

営業専属会社
 株式会社 ACS
 〒030-0843 青森市浜田字玉川 144-25
 TEL/FAX 017-777-5496

全国高校生俳句大賞 七戸高の長澤魁斗さんが最優秀賞／団体最高賞も

第19回神奈川大学全国高校生俳句大賞において、県立七戸高等学校（佐々木孝之校長）文芸部の長澤魁斗さんが、全国11,465通の応募の中から最優秀賞に輝きました。さらに、同部の3人も入選を果たし、団体としての最高賞である団体優秀賞にも選ばれました。長澤さんは、昨年も全国高校生川柳コンクールで大賞を受賞したことがある当町出身の2年生。「今回の作品は、昨年よりも手応えを感じていた。嬉しい」と話してくれました。

また、第31回全国高等学校文芸コンクールでも同部から3人が入賞するなど、全国大会での嬉しい報告が続き喜びに沸いています。



▲全国公募の俳句コンクールで上位入賞を果たした七戸高文芸部の皆さん

第19回神奈川大学全国高校生俳句大賞

最優秀賞 2年 長澤 魁斗さん（前列中央）

「五月^{とも} 心の闇を 隠しけり」

入 選 3年 澤居 朋さん（後列右）

2年 蛭名^{あみ} 愛海さん（後列中央）

2年 吹切^{ふっきり} 彰太さん（後列左）

第31回全国高等学校文芸コンクール俳句部門

優 秀 賞 2年 小泉翔太郎さん（前列左）

優 良 賞 2年 仁和^{れおな}玲於那さん（前列右）

入 選 3年 澤居 朋さん

「NAMIKI和牛」松阪牛・前沢牛など抑え最優秀賞

肉用牛の品質を競う平成28年度全国肉用牛枝肉共励会が10月28日に東京都で開かれ、(有)金子ファーム（金子春雄代表取締役）の「NAMIKI和牛」が、和牛雌牛部門の最優秀賞に輝きました。同共励会は国内最高峰に位置づけられ、松阪牛など約150ものブランド牛を抑えての快挙で、平成26年度の去勢部門に続き2部門目を制しました。金子さんは「和牛雌牛部門での受賞は、前回より価値が高い。これからも、おいしい牛肉の生産のために努力していきたい」と話してくれました。



▲国内最高峰の全国肉用牛枝肉共励会で最優秀賞を受賞した金子春雄さん

町の統計

平成28年11月30日現在

★人口と世帯

男	7,812人	(- 12)
女	8,494人	(- 6)
計	16,306人	(- 18)
世帯数	6,824世帯	(- 6)
()内は前月比		

★交通事故

件数	3件	(29件)	<-4>
傷者	3人	(37人)	<-7>
死者	0人	(2人)	<+2>

★町内の火災

建 物	0件	(4件)	<+3>
林野・その他	0件	(4件)	<-1>

() 1月からの累計
< > 前年同月との累計比

災害時に備え新協定を締結

一般社団法人日本建設機械レンタル協会青森支部(気田福俊支部長)が保有する重機や仮設住宅などを、災害時に町へ貸与することを定めた「災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定」が12月1日、同支部および七戸町、七戸町建設業協同組合(南亮一代表理事)の3者間で締結されました。緊急時の支援に役立てられます。

【問合せ先】 総務課 ☎68-2111